平成14年(2002年)5月15日　第749号

市の鳥

カワラヒワ

広報えびな

編集・発行
海老名市役所　広報広聴課
〒243－0492
神奈川県海老名市勝瀬175番地の1
☎（046）231・2111
URL http://www.city.ebina.kanagawa.jp
＊この広報は再生紙を使用しています。

わがまちのシンボル

翼の黄色い模様が目印▼▼
〝市の鳥〟カワラヒワ

海老名には、市民のみなさんの協力を得て制定した、いくつかの「まちのシンボル」があります。その一つが、「市の鳥」であるカワラヒワ（写真左）。愛鳥週間（5月10日～16日）を迎えた今回は、カワラヒワなど市内の野鳥と、もう一つのシンボルである「市の花」さつきの話題を紹介します。

市内で1年中身近に

みなさんは、カワラヒワを見かけたことがありますか。この鳥は、大きさも姿もスズメにとてもよく似ています。スズメと外見が違う部分は、翼の部分に鮮やかな黄色の模様があることや、尾羽の先が魚の尾ひれのように切れ込んでいること、くちばしが太く円すい形をしていることなどです。

このカワラヒワは平成3年、市制施行20周年を記念して「市の鳥」に制定されました。選定委員の一人だった坂本堅五（けんご）さん（今里在住・58歳）は、「留鳥（りゅうちょう）で、市内どこでも1年中見られることが決め手となりました。全国的に制定の例が少ない鳥ですが、愛鳥家の間でも『目立たないがとても身近な鳥。よく目をつけた』と、評判がいいようです」と話します。

今の季節には、河川敷や葦（あし）原・電線の上などで多く見られます。「繁殖時期なので、雄のさえずる機会が増えています。最後に勢いよく『ビィーン』と鳴くので、すぐカワラヒワだと分かりますよ」。

▲カワラヒワ

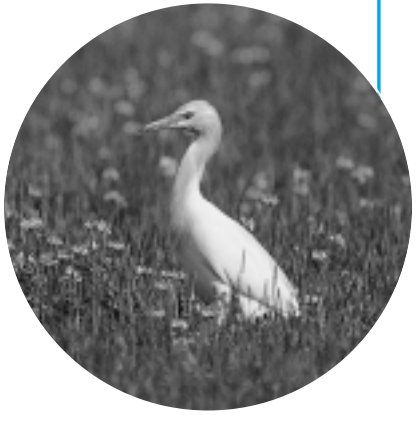
平地から山地の農耕地、河原、草原などに生息。「キリキリコロコロビィーン」と特徴のある声で鳴く。繁殖期は3月下旬～7月上旬で、3～5個の卵を産む。繁殖を終えると、幼鳥も含めた小さな群れになって、開けた場所に出てくることが多い。

▲ ニホンキジ

体長58～80センチ。草原、農耕地、雑木林などに生息。ヤマドリに比べて開けた場所を好む。「ケーンケーン」と大きな声で鳴く。

体長約50センチ。春から夏にかけて、頭から胸がオレンジ色の夏羽に変わる。群れで行動し、よく木の上に数羽でとまっている。

▼ アマサギ



●夏鳥やキジも見ることが…

海老名ではたくさんの野鳥を見ることができます。これからの季節は留鳥のほか、夏鳥（春になると繁殖のため南国から渡ってくる鳥）もやってきます。

夏鳥の代表格が、アマサギ（**写真右**）というサギ類です。「市役所周辺などの田にいて、田植えの時には、耕うん機の後について歩きながら掘り出されたカエルや虫を餌にしています。その姿は何ともほほ笑ましいですね」と坂本さん。「繁殖地になる山林が少なくなり、以前より姿が減ってきたようです」とも。

また、日本の国鳥・ニホンキジ（**写真左上**）も、社家や中央農業高校東側の田で見られるそうで「頭部の鮮やかな赤色で一目で分かります」とのこと。このほかにも市内には、シジュウカラ・メジロ・コゲラなど、たくさんの小鳥が生息しています。

「野鳥を観察し始めると、最初は『かわいい』『きれい』という感動があり、注意深く見るうちに生態に興味がわき、やがて『鳥たちの食べ物や住む所は大丈夫か？』と、郷土の環境にも関心が出てくるはず…。だから、もっともっと身近な野鳥の存在に気づいて欲しい」。坂本さんの言葉は、野鳥たちからのメッセージでもあるのかも…。

街の名にもなり30年◀◀◀
〝市の花〟サツキ

5／25(土)・26(日) 市役所で「さつき展」

サツキは、わが国特産種の半常緑低木で、5月から6月にかけて白・桃・紅色などの美しい花を咲かせます。

市民のみなさんの投票によって「市の花」に選ばれたのは、市制施行の翌年・昭和47年のことです。「さつき町」として街の名前にもなるなど、親しまれながら今年で30年。わがまちのシンボルとして、これからもその美しさを楽しんでいきたいですね。

「市の花」の普及を目的に「第22回さつき展」を開催します。会場では、サツキ盆栽の展示・栽培技術の指導などを行うほか、海老名市さつき研究会による品評、市民のみなさんから募集した作品も展示します。この機会に、丹精込めて育てた自慢のサツキを応募してみてはいかがですか。

出品作品募集します

▽日時　5月25日（土）～26日（日）午前9時～午後3時　▽会場　市役所1階エントランスホール　▽応募作品　自己所有のさつき盆栽　▽応募資格　市内在住・在勤の方　▽応募方法　公園緑地課にある申込書に必要事項を記入し、23日（木）までに直接同課へ提出　▽搬入　25日（土）午前9時までに会場へ　▽審査　同研究会が会長賞など各賞を選考。26日（日）午後3時30分から会場で表彰します。

問　同課（内624）。